100億宣言

株式会社ツボイ（建築資材卸売業・建設業）

株式会社 ツボイ



主力商品　建築資材販売･建設工事

〇本社所在地：福島県郡山市
〇事業概要：建築資材卸、木材プレカット加工、サッシ加工販売、ＡＬＣ・置床工事、防炎合板製造・販売、タイル工事・販売
〇常時使用する従業員：１３３名
（グループ全体・2026年7月期）
〇現在の売上高：７１．６億円
（グループ全体・2026年3月期）
〇法人番号：1380001005827
〇Web：
https://www.kabu-tsuboi.com

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
坪井　道子

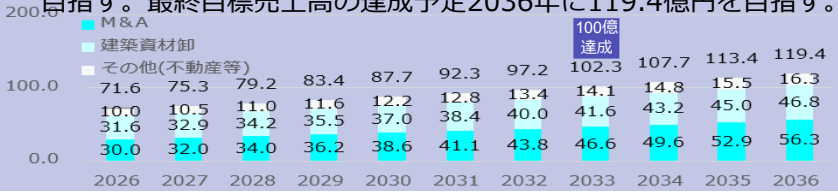
ヒトの生活に欠かせない、衣・食・住。「住」への責任

(株)ツボイは、ヒトの生活に欠かせない「住」への責任を担っている事に誇りを持ち、人々の暮らし「住（まい）」を持ってして豊かにしていく事を目指します。各地域の地元密着・建築資材卸売業者との連携を図り、グループに招き入れることによって、より強固な建築資材卸売グループとして日本の住生活全般を賄っていきたいです。また、グループ内にある工場機能に関しても、設備投資を積極的に行い、作業の効率化を行う事により、従業員への負担軽減、生産性向上にもつなげていきたいです。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

203３年の売上高100億円達成に向け、年率７%程度の成長を目指す。最終目標売上高の達成予定2036年に119.4億円を目指す。



課題

・住宅着工数の減少による生産減・販売減・売り上げ減を生産・販売品目を増やすことにより売上増を目指したい
・ベテラン技術者の高齢化と少子化により、技術の伝承が上手く進まないため、機械導入し、賄いたい
・技術力のある企業ではあるが、経営者に後継者がいない場合が多々あり、そういった会社をグループ化したい。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

・新事業（防炎合板制作）・新分野（防炎合板販売）進出

・木材プレカット工場に設備投資により、生産品目増強を図る

・技術力のある企業ではあるが、経営者に後継者がいない企業をグループ化（M&A）

実施体制

・防炎組合主催の研修へ、グループ工場のリーダー社員が参加し、新事業（防炎合板制作）をグループ工場で制作する体制を構築（26年度内目標）
・防炎合板加工機をグループ工場に導入。（生産品目増強）

・社長直轄で、紹介会社からの情報が入り次第、M&Aに動くか判断

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

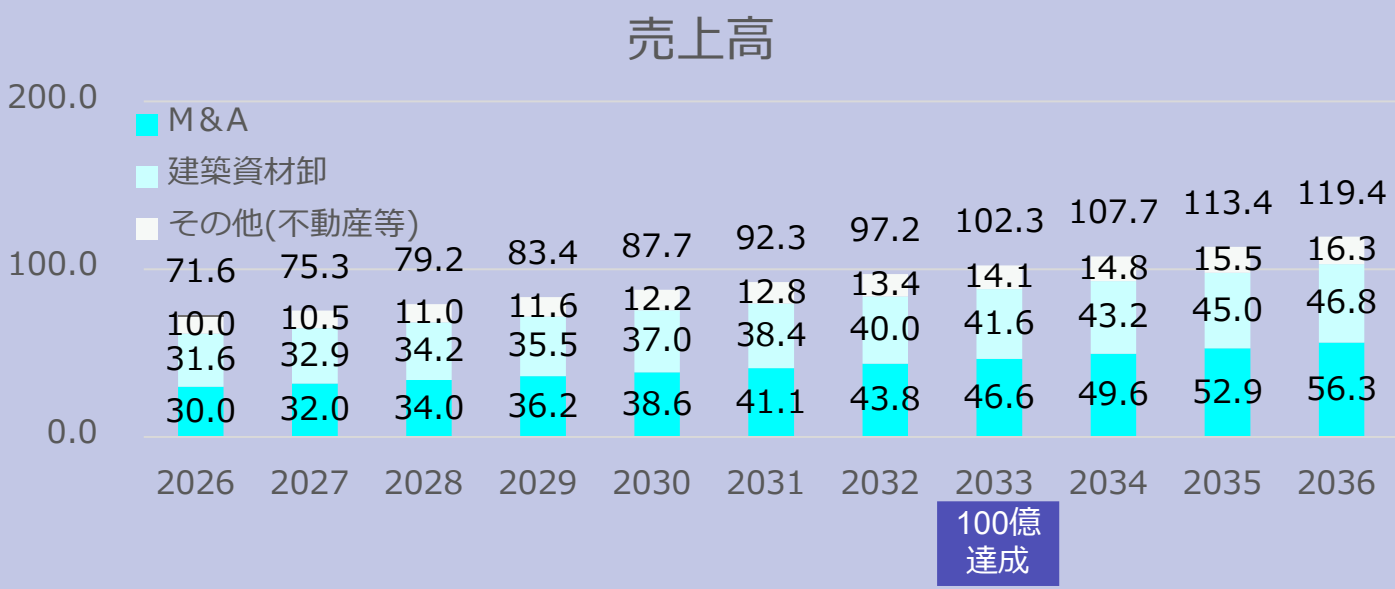
株式会社ツボイ（建築資材卸売業・建設業）

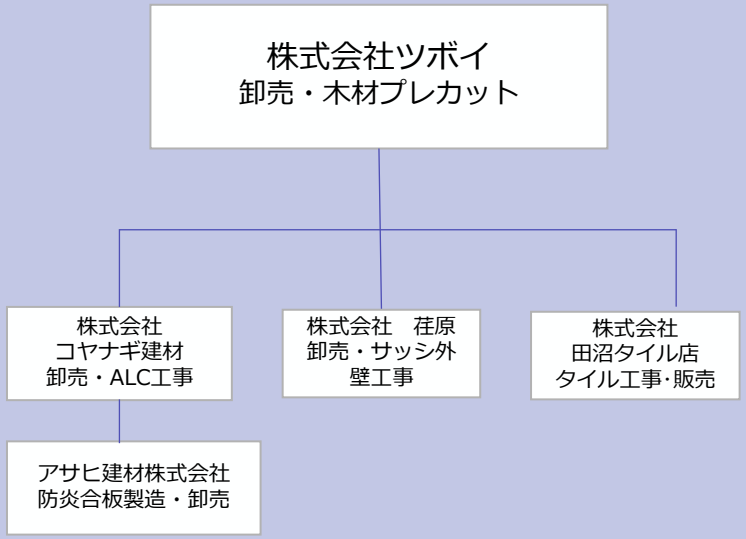
売上高100億円実現の目標と課題

・昨今の住宅着工数の減少に対し、建築資材卸業に関しては、主要販売品目である木材プレカットが基本的に新築のみの採用となっているため、大打撃となっている。そこで、外壁材プレカット、床断熱材プレカット、グループ会社の防炎合板製造を手掛け、加工品目を増やすことにより、売り上げを増やしていきたい。

・技術者不足が深刻な建築業界。そこで、技術者を有しているが後継者が不在と言う会社を中心に、今後、M&Aと言う形で継承していきたい。また、新卒採用にも力を入れ、技術の継承を推進していきたい。

・下記の右図に記載したが、(株)ツボイが親会社として子会社４社があるが、どの会社にも共通するのが、建築資材卸売業である。その他、建設工事業が各々違う為、各会社がすべての工事をＰＲし、受注した際には、グループ会社に依頼している。今後は、もっと請け負える工事種目を広めるために、建設工事業を持った会社を主要にＭ＆Ａを図っていきたい。





法人番号：2011801038044（株）コヤナギ建材、3010701040935（株）荏原、7010001009735アサヒ建材（株）、3021001040740(株)田沼タイル店